



TIFF/NFAJ クラシックス

小津安二郎監督週間

TIFF/NFAJ Classics: Yasujiro Ozu Week

2023年 10月 24日(四) — 29日(日)

国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU [2階]

定員=299名(各回入替制・全席指定席) | 各回の開映後の入場はできません。

主催:国立映画アーカイブ、東京国際映画祭 協力:松竹株式会社、株式会社橋本ピアノ



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan



松竹

120th ANNIVERSARY
OSU YASUJIRO



長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。
上映会番号466

長瀬記念ホール OZU
上映作品

TIFF/NFAJ クラシックス

小津安二郎監督週間

TIFF/NFAJ Classics: Yasujiro Ozu Week

本年は小津安二郎監督(1903-1963)の生誕120年、没後60年の記念すべき年にあたります。第36回東京国際映画祭(TIFF)では、近年デジタル修復された作品を中心に、有識者を招いた国際シンポジウムなど、小津安二郎監督にスポットを当てた幅広い上映プログラムが開催されます。本特集では、東京国際映画祭の関連プログラムと連携し、小津監督のサイレントからトーキー初期にかけての作品群(17本、14プログラム)をすべて英語字幕付き35mmプリントで上映します。中でも、近年新たに発掘された『突貫小僧』(1929)の最長版は、本特集が世界初の上映となります。多彩なゲストによるトークや伴奏付きの上映回など、小津監督作品を新たな視点で捉えなおすこの機会に、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■●=監督・演出 ●=原作・原案 ●=脚本・脚色

●=撮影 ●=美術 ●=音楽 ●=出演

■すべての作品に英語字幕が付いています。

All films have English subtitles.

■スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。

■★印の回はトークイベント付、♪印の回は伴奏付上映です。

1 10/26(木)19:00♪

学生ロマンス 若き日

(103分・24fps・35mm・無声・白黒)

Days of Youth

憧れの女性(松井)をめぐる張り合う大学生(結城、斎藤)たちのスキー旅行を描いた学生喜劇。アメリカ映画の影響が濃く、ギャグや移動撮影など若々しいタッチが発揮されている。26歳で8作目として監督した初の長篇で、現存する最初期の小津作品。

1929(松竹蒲田)●●小津安二郎●●伏見晃●●茂原英雄●●駿田古根一●●結城一郎●●齋藤達雄●●松井潤子●●飯田蝶子●●大國一郎●●日守新一

2 10/28(土)19:00★

大学は出たけれど

(13分・20fps・35mm・無声・白黒・部分)

I Graduated, But...

昭和初期の就職難を背景にした清水宏の原作を映画化。母(鈴木)に「就職した」という嘘の電報を打った青年(高田)が、妻(田中)の献身的な励ましで無事に職を得るまでをユーモアたっぷりに描く。一部の断片のみが現存。

1929(松竹蒲田)●●小津安二郎●●清水宏●●荒牧芳郎●●茂原英雄●●高田稔●●田中絹代●●鈴木歌子●●大山健二●●日守新一●●木村健児●●坂本武

東京の女(46分・24fps・35mm・無声・白黒)

Woman of Tokyo

学生の良一(江川)は恋人の春江(田中)から姉のちか子(岡田)が退勤後に水商売をしていると聞き、姉を問い詰める。警察にいらまれた姉の身を案ずる弟の苦悩を描いた作品で、小津自身、カメラを低位置にすえて芝居を捉える画面構成はこの頃に決まったと回想している。原作のエルンスト・シュワルツは架空の人物で、エルンスト・ルビッチとハンス・シュワルツの合名。

1933(松竹蒲田)●●小津安二郎●●エルンスト・シュワルツ●●野田高梧●●池田忠雄●●茂原英朗●●金須孝●●岡田嘉子●●江川宇礼雄●●田中絹代●●奈良真養

3 10/24(水)18:30★

淑女と髯(74分・24fps・35mm・無声・白黒)

The Lady and the Beard

髯が災いで恋にも就職にも縁のないバンカラ大学生(岡田)が髯を剃り落とし、モダンな好青年に変身する。アメリカ映画を彷彿させる洒落たユーモアが評価され、小津は前途有望な新進監督として確固たる地位を確立した。ジェームス・楨は小津のペンネーム。1931(松竹蒲田)●●小津安二郎●●北村小松(ギャグ)●●チェームズ楨●●茂原英雄●●栗林実●●駿田古根一●●岡田時彦●●川崎弘子●●飯田蝶子●●月田一郎●●飯塚敏子●●伊達里子●●坂本武

突貫小僧 [パテベビー短縮版]

(14分・24fps・35mm・無声・白黒)

突貫小僧 [マーヴェルグラフ版]

(21分・24fps・35mm・無声・白黒)

A Straightforward Boy

少年(青木)を誘拐した男(斎藤)が、少年の腕白ぶりに振り回される。原作の野津忠二は、野田高梧、池田忠雄、大久保忠素と小津の合名。築山秀夫氏所蔵の16mmからブローアップした現存最長版は本邦初上映となるが、少年と親分(坂本)との妙妙なやりとりや移動撮影など、多くの新発見カットを含む。既蔵の短縮版(14分)と併映。

1929(松竹蒲田)●●小津安二郎●●野津忠二●●池田忠雄●●野村晃●●齋藤達雄●●青木富夫●●坂本武

4 10/26(木)15:00♪

朗かに歩め(96分・24fps・35mm・無声・白黒)

Walk Cheerfully

強面の謙二(高田)は、好きになったタイピストのやす江(川崎)のために堅気になると決心するが、仲間はそれを許さない…。アメリカ映画の影響も色濃い典型的な与太者の改変劇。蒲田撮影所の「不良少年」を描いたシリーズの一環で製作された。

1930(松竹蒲田)●●小津安二郎●●清水宏●●池田忠雄●●茂原英雄●●水谷浩●●高田稔●●川崎弘子●●松園延子●●鈴木歌子●●吉谷久雄●●毛利輝夫●●伊達里子



学生ロマンス 若き日

© 1929 松竹株式会社



淑女と髯

© 1931 松竹株式会社



その夜の妻

© 1930 松竹株式会社



大学は出たけれど

© 1929 松竹株式会社



突貫小僧

© 1929 松竹株式会社



東京の合唱

© 1931 松竹株式会社



東京の女

© 1933 松竹株式会社



朗かに歩め

© 1930 松竹株式会社



青春の夢いまいづこ

© 1932 松竹株式会社

5 10/27(金)13:00▶

その夜の妻 (65分・24fps・35mm・無声・白黒)
That Night's Wife

貧乏な画家(岡田)は娘の治療費のために拳銃強盗をするが、彼をかくまう妻(八雲)の前に刑事(山本)が現れる。アメリカの探偵小説を翻案し、犯罪サスペンスに始まる一夜の心理劇を巧みな編集によって物語る。昭和恐慌期の中、追い詰められる家族を西洋風な背景のもとに描いた。

1930(松竹蒲田)◎小津安二郎◎オスカー・シスゴール◎野田高梧◎茂原英雄◎駿田吉根一◎岡田時彦、八雲恵美子、市村美津子、山本冬郷、斎藤達雄

6 10/29(日)13:00▶

東京の合唱 (89分・24fps・35mm・無声・白黒)
Tokyo Chorus

不当に解雇された先輩社員を弁護したことで自分も会社を蹴首されてしまった岡島(岡田)は、周囲の人々に支えられながら再起していく。北村小松の小説をもとに、サラリーマンの悲哀に喜劇性を織り交ぜて描いている。当時7歳の高峰秀子が長女役で出演。

1931(松竹蒲田)◎小津安二郎◎北村小松◎野田高梧◎茂原英雄◎駿田吉根一◎岡田時彦、八雲恵美子、菅原秀雄、高峯秀子、齋藤達雄、飯田蝶子、阪本武

7 10/29(日)15:40★

青春の夢いまいづこ (113分・18fps・35mm・無声・白黒)

Where Now Are the Dreams of Youth?

かつての学友でありながら社長と社員になった二人の青年(江川、齋藤)。社会の現実の中で二人の友情も揺れ始める。学生喜劇の屈託のない世界から巣立ち、世間の荒波に揉まれていく青年たちの姿は、人間生活の哀愴を掘り下げていった後の作風へ方向転換を予言している。

1932(松竹蒲田)◎小津安二郎◎野田高梧◎茂原英雄◎江川宇礼雄、齋藤達雄、田中絹代、大山健二、笠智衆、坂本武、飯田蝶子



出来ごころ

© 1933 松竹株式会社



母を恋はずや

© 1934 松竹株式会社

8 10/25(水)18:20★

出来ごころ (114分・21fps・35mm・無声・白黒)
Passing Fancy

キング・ヴィダー監督のアメリカ映画『チャンプ』(1931)を翻案した下町人情劇で、坂本(阪本)武主演による『喜八もの』の第1作。工場で働きながら小学生の息子と暮らしている喜八は、恋した娘が同僚に惚れていることを知り、二人の恋路を応援する。

1933(松竹蒲田)◎小津安二郎◎ジェームス・横◎池田忠雄◎杉本正二郎◎駿田吉根一◎阪本武、伏見信子、大日方傳、飯田蝶子、突貫小僧、谷麗光

9 10/25(水)15:00

母を恋はずや

(71分・24fps・35mm・無声・白黒・不完全)

A Mother Should Be Loved

千恵子(吉川)は女手ひとりでの二人の息子を育てあげて、大学に進んだ長男の貞夫(大日方)は、千恵子が実の母でないことを知る。没落してゆく一家の物語に異母兄弟の設定を重ね合わせ、複雑な味わいを与えている。現存するのは冒頭とラストの巻が欠落した不完全版。原作の小宮周太郎は小津のペンネーム。

1934(松竹蒲田)◎小津安二郎◎小宮周太郎◎野田高梧◎池田忠雄◎青木勇◎岩田祐吉、吉川満子、大日方傳、三井秀男、奈良真養、逢初夢子、飯田蝶子

10 10/28(土)13:00▶

浮草物語 (86分・35mm・無声・白黒)

A Story of Floating Weeds

旅役者一座の座長・喜八(坂本)が山間の田舎町で昔馴染の女性(飯田)を再訪して騒動が起こる。人情劇『喜八もの』の第2作で、哀愁漂う人間模様を描く。『煩惱』(1928、ジョージ・フィッツモーリス)などを下敷きにした。後に『浮草』(1959)として自身で再映画化。サウンド版として製作されたが、現存するのは無声版のみである。

1934(松竹蒲田)◎小津安二郎◎ジェームス・横◎池田忠雄◎茂原英雄◎浜田辰雄◎坂本武、飯田蝶子、三井秀男、八雲理恵子、坪内美子、突貫小僧



浮草物語

© 1934 松竹株式会社



東京の宿

© 1935 松竹株式会社



一人息子

© 1936 松竹株式会社

11 10/27(金)15:30

東京の宿 (80分・35mm・サウンド版・白黒)
An Inn in Tokyo

失業して仕事が見つからない喜八(坂本)は二人の子供と工業地帯をうろつく中、同じ状況にある母娘に出会う。不況の世の中で必死に生きる労働者の生活を描いた本作は、『喜八もの』としては異色である。原作者のウィンザート・モネは without money をもじった架空の人物。

1935(松竹蒲田)◎小津安二郎◎ウィンザート・モネ◎池田忠雄、荒田正男◎茂原英雄◎浜田辰雄◎伊藤宜二◎堀内敏三◎坂本武、突貫小僧、末松孝行、岡田嘉子、飯田蝶子、小嶋和子

12 10/27(金)18:40★

一人息子 (82分・35mm・白黒)

The Only Son

松竹蒲田時代の小津組の撮影技師・茂原英雄(この作品では録音を担当)が開発した「茂原式トーキー」を小津が初めて採用した作品で、サイレントからトーキーへの表現の模索が見られる。長野から上京した息子と彼を支える母親の姿をとおして日本の近代化を批評する。

1936(松竹蒲田)◎小津安二郎◎ゼームス・横◎池田忠雄、荒田正男◎杉本正次郎◎浜田辰雄◎伊藤宜二◎飯田蝶子、日守新一、葉山正雄、坪内美子、吉川満子、笠智衆、浪花友子、爆彈小僧、突貫小僧

13 10/24(水)15:00

淑女は何を忘れたか (71分・35mm・白黒)

What Did the Lady Forget?

恐妻家の大学教授(斎藤)の家族に、大阪から自由奔放な姪(桑野)が飛び込んでくる。若き日の小津が傾倒していたエルンスト・ルビッチを思わせる洒落た都会喜劇。本作で撮影監督に昇進した厚田雄春は、以後、小津と終生のコンビを組むことになる。

1937(松竹蒲田)◎小津安二郎◎伏見晃、ゼームス・横◎茂原英雄、厚田雄春◎浜田辰雄◎伊藤宜二◎栗島すみ子、齋藤達雄、桑野通子、佐野周二、吉川満子、飯田蝶子

14 10/28(土)15:40

戸田家の兄妹 (105分・35mm・白黒)

Brothers and Sisters of the Toda Family

財界の要職にあった父の残した借金のため、母と三女は住む場所を転々とするのを余儀なくされる。父の死をきっかけに解体してゆく上流家庭を描き出した、大船スター総出演の家族劇。中国戦線から帰還した小津の久々の作品であり、興行的な成功を取めた。

1941(松竹蒲田)◎小津安二郎◎池田忠雄◎厚田雄治◎浜田辰雄◎伊藤宜二◎吉川満子、齋藤達雄、三宅邦子、佐分利信、坪内美子、高峰三枝子、桑野通子



淑女は何を忘れたか

© 1937 松竹株式会社



戸田家の兄妹

© 1941 松竹株式会社

TIFF/NFAJ クラシックス 小津安二郎監督週間

TIFF/NFAJ Classics: Yasujiro Ozu Week

10月	24 火		15:00 ⑬ 淑女は何を忘れたか (71分)	18:30 ③ 淑女と髯 / 突貫小僧 [バテペー短縮版] 突貫小僧 [マーヴェルグラフ版] ★ (計109分)
	25 水		15:00 ⑨ 母を恋はずや (71分)	18:20 ⑧ 出来ごころ ★ (114分)
	26 木		15:00 ④ 朗かに歩め ♪ 神崎えり (96分)	19:00 ① 学生ロマンス 若き日 ♪ 神崎えり (103分)
	27 金	13:00 ⑤ その夜の妻 ♪ 天池穂高 (65分)	15:30 ⑪ 東京の宿 (80分)	18:40 ⑫ 一人息子 ★ (82分)
	28 土	13:00 ⑩ 浮草物語 ♪ 小林弘人 (86分)	15:40 ⑭ 戸田家の兄妹 (105分)	19:00 ② 大学は出たけれど / 東京の女 ★ (計59分)
	29 日	13:00 ⑥ 東京の合唱 コーラス ♪ 柳下美恵 (89分)	15:40 ⑦ 青春の夢いまいづこ ★ (113分)	

■★印の回はトークイベント付、♪印の回は伴奏付上映です。

■各日11:00に開館します。

上映後トークのご案内

10/24(火)18:30の回(約20分)
築山秀夫(長野県立大学教授、全国小津安二郎ネットワーク副会長)

10/25(水)18:20の回(約30分)
城定秀夫(映画監督)他

10/27(金)18:40の回(約40分)
ゲスト未定

10/28(土)19:00の回(約30分)
工藤梨穂(映画監督)他

10/29(日)15:40の回(約30分)
近藤啓介(映画監督)他

*調整中のゲストなど詳細は、後日HPにて公開します。
*トークイベントのみの参加はできません。
*ゲストは予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

伴奏付上映出演者 [出演順]

神崎えり(こうざき・えり) / 作曲、ピアノ
国立音楽大学作曲学科、パリ国立高等音楽院ピアノ即興演奏科卒業。作曲家・即興演奏家・ピアニストとして国内外で活躍し、即興演奏による映画伴奏にも力を入れている。ポルデノーネ無声映画祭、京都国際映画祭などの国際映画祭にて招待演奏を行い、高い評価を得ている。

天池穂高(あまいけ・ほだか) / 作曲、ピアノ
東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。2003年、フィルムセンター(現・国立映画アーカイブ)の特集「小津安二郎の藝術」にて、初めてサイレント映画の伴奏を担当。作曲活動に加えて、バレエのレッスンピアニストとしても活動している。

小林弘人(こばやし・ひろと) / 作曲、ピアノ
東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。2004年東京国際映画祭に出演。国立映画アーカイブのほか、神保町シアターに定期的に出演している。東京藝術大学特任准教授、東京音楽大学および洗足学園音楽大学講師。

柳下美恵(やなした・みえ) / ピアノ
武蔵野音楽大学卒業。1995年、映画生誕百年祭でデビュー以来、国内外の映画館、映画祭で伴奏多数。ボン無声映画祭、タイ無声映画祭、ポローニャ復元映画祭などに招聘され好評を博す。鬼才カール・ドライヤー監督の名作『裁かゝるジャンヌ』の日本製DVDの音楽が評価され、英、米、丁でも採用された。映画に寄り添った即興伴奏スタイルが特徴。

チケット購入方法

	一般	高校・大学生・65歳以上	小・中学生	障害者手帳をお持ちの方(付添者1名まで)・キャンパスメンバーズ
チケット料金	1,300円	1,100円	900円	800円
オンライン販売	各上映日の3日前正午から各上映日の開映15分前まで			
窓口販売	各上映日の開映1時間前から5分前まで若干数販売(席座選択不可)			

- * 電子チケットは、当館HPより公式チケットサイトにてオンライン販売します。
- * 料金区分の違うチケットでは入場できません。差額のお支払で観覧することはできません。
- * 学生、65歳以上、国立映画アーカイブキャンパスメンバーズ、障害者手帳をお持ちの方は証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。
- * 未就学児、優待の方は「障害者手帳をお持ちの方または付添者等券」をお求めください。

- * 窓口でご購入いただける当日券は各回1名につき1枚のみです。
- ▶ **入場方法**
- * 開場は開映30分前です。
- * チケットのQRコードをスマホ画面、または印刷紙面でご提示ください。特集名、作品名はチケットに表示されませんので、お間違いのないようご注意ください。
- * 各回の開映後の入場はできません。

展示室(7階)

【企画展】

常設展「NFAJコレクションでみる 日本映画の歴史」も併設されています。

月丘夢路 井上梅次 100年祭

Yumeji Tsukioka and Umetsugu Inoue at their Centenary

2023年8月22日(火) - 11月26日(日)

* 月曜日および9月26日[火]-10月1日[日]は休室

主催: 国立映画アーカイブ

特別協力: 一般財団法人井上・月丘映画財団

宝塚歌劇団から映画界入りし、美貌と演技力を併せ持つ名優として活躍した月丘夢路(1921-2017)。フリーの映画監督として各社で快作を連打し、香港映画界にも招かれた井上梅次(1923-2010)。日本映画史上稀にみる夫妻の生誕100年を記念して、秘蔵資料を一挙公開します。

開室時間=11:00-18:30(入室は18:00まで)

10/27、11/24の金曜日は11:00-20:00(入室は19:30まで)

料金(常設展・関連企画共通)=一般250円(200円) / 大学生130円(60円) / 65歳以上、高校生以下及び18歳

未満、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズ、障害者手帳をお持ちの方(付添者は原則1名まで)は無料

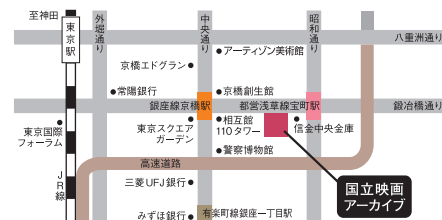
- * ()内は20名以上の団体料金です。
- * 学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- * 当館が主催する上映会の観覧券(オンラインチケット)購入確認メールまたはQRコードのプリントアウトをご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。
- * 会期および開館時間等に変更がある場合はホームページでお知らせします。
- * 11月3日(金・祝)「文化の日」は無料でご覧いただけます。
- * 詳細は本展のチラシまたは国立映画アーカイブのホームページをご覧ください。

常設展ギャラリートーク

原則として毎月第一土曜日

11月4日

* 詳細はホームページをご覧ください。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

- 東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
- 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
- JR東京駅八重洲南口より徒歩10分

* 上映をご覧になるお客様へ: チケットをお持ちのお客様も、開映後の入場はできません。お時間に余裕をもってお越しください。

お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600

ホームページ: www.nfaj.go.jp

Twitter: @NFAJ_PR Facebook: NFAJPR

Instagram: nationalfilmarchiveofjapan

